

2023年6月29日

株式会社 千葉銀行

株式会社インターアシスト向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年6月29日(木)、株式会社インターアシスト(代表取締役 吉田 智充、本社:千葉県白井市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社インターアシストは、総合物流倉庫業を営むインターアシストグループの中核企業で、倉庫への入庫から検品、流通加工、梱包、出荷までをワンストップで提供可能であることを強みとしています。また、「お客様の要求要望を、NOではなくYESに、不可能を可能にするため、ビジネス規模の大小に関係なくご相談を承ること」を経営理念に掲げ、良質な物流サービスの提供を通じ地域社会に貢献するとともに、倉庫の集約化や倉庫内の電球のLED化による使用電力の削減、バイオマス由来の梱包資材の活用等を通じて環境保全にも取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における延べ床面積千㎡当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社インターアシスト	資金用途	運転資金
契約締結日	2023年6月29日(木)	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
延べ床面積千㎡当たりの二酸化炭素排出量(t-CO2/千㎡)	2032年度までに2022年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年1月~2022年12月)延べ床面積千㎡当たりの二酸化炭素排出量7.9869(t-CO2/千㎡)

以上